

JISSEN WOMEN'S UNIVERSITY

リカレント教育講座

履修証明プログラム

2026

実践キャリアアップ プログラム

— マネジメントリテラシー修得コース —

g-cup

輝ける
新たな自分への
飛躍

第6期生募集

[講義開始] 2026年6月6日(土)



履修証明プログラム

マネジメントリテラシー修得コース

輝ける新たな自分への飛躍

■履修証明プログラムとは

社会人等を対象とした特別な課程です。大学の教育・研究資源を活かし一定の教育計画のもとに編成された体系的な知識・技能の修得を目的とした学習プログラムで、修了者には学校教育法に基づく履修証明書を交付します。大学の学位に比べ、短期間で修得することが可能です。

■プログラム開設の目的

「マネジメントリテラシー修得コース」は、組織のリーダーに必要な経営に係る専門的知識およびマネジメント能力を修得し、履修者のキャリアアップ支援を目的としています。新しい時代を歩む方々に広く門戸を開き、切磋琢磨して学ぶことで、より実践的な教育を実現します。

リーダーに必要な知識を
「体系的」に学ぶ
カリキュラム

Course details

マネジメントリテラシー修得コースの特徴

- 社会人の方々の職業に必要なマネジメント能力の向上を図る機会を提供します。
- 再就職を希望される方には必要に応じてキャリアコンサルティングを実施します。
- ケーススタディ、アクティブ・ラーニングを活用した実践的教育を実施します。
- 土曜日に授業を開講することで、社会人の方々に学びやすい環境を提供します。
- 修了者の学びネットワークを構築し、継続して研鑽の機会を提供します。
- プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付いたします。

マネジメントリテラシー修得コースの内容



組織のリーダーに必要なマネジメントリテラシーを「人材マネジメント」「財務・経理」「戦略」「マーケティング」「リーガルリテラシー」の5分野から修得します。

講師からのメッセージ

本プログラムは、会社や組織の中で、経営やマネジメントに関わる方々に必要とされる専門的知識やビジネスリテラシーが網羅されており、リーダーを目指す方々には格好のプログラムとなっています。プログラムは、単に講義に終始することなく、ケーススタディやロールプレイングなど、アクティブ・ラーニングの要素が多く取り入れられており、楽しく学べます。新たな知的刺激とネットワークづくりを目指して本プログラムに参加してみませんか。

リーダーシップ、人的資源管理担当 谷内 篤博

分野

人材マネジメント

リーダーシップ

自分のリーダーとしての特徴を把握

本講義では、リーダーシップ理論を体系的に学ぶと同時に、ケーススタディやロールプレイングを通じて、望ましいリーダーシップの発揮の仕方を修得していきます。また、リーダーシップスタイルなどの自己診断を実施して、自分のリーダーとしての特徴を把握します。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	6/6(土) 10:00～15:30 6/13(土) 10:00～15:30



講師
谷内 篤博

実践女子大学
名誉教授

早稲田大学法学部卒業、筑波大学大学院教育研究科修士課程(カウンセリング専攻)修了。上場企業での管理職、住友ビジネスコンサルティング(現 日本総合研究所)、三和総合研究所(現 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)での人事コンサルタントを経て大学教員となる。専門は人的資源管理、組織行動論。単著として『大学生の職業意識とキャリア教育』『働く意味とキャリア形成』『個性を活かす人材マネジメント』(いずれも勤草書房)『日本の雇用システムの特徴と変容』(泉文堂)『戦後企業内教育の軌跡と今後の展望』(泉文堂)などがある。

分野

戦略

企業戦略論

企業の持続的成長に向けた戦略的経営の課題解決に取り組む

21世紀の現在、企業経営を取り巻くビジネス環境はますます大きく変化しています。ビジネスのグローバル化、急速な技術革新、ネット社会の浸透、環境問題など、多くの課題に企業経営者や管理者は直面しています。企業経営にとって重要なインプリケーションは、「環境変化に素早く適応していくだけでなく、新たな環境(市場)創造に向けた事業開発を推進すべくケイパビリティ(能力)の獲得」にあります。本講義では、企業が長期に渡り持続的競争優位の獲得と成長を維持していく上で、新たな製品・サービス・ビジネスモデルを継続的に創出していく経営戦略と組織戦略についての理論と実践について、ケース分析やディスカッションを通じて学びます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	6/20(土) 10:00～15:30 6/27(土) 10:00～15:30



講師
児玉 充

実践女子大学
人間社会学部
社会デザイン学科 教授

早稲田大学理工学部卒業・同大学院理工学研究科修了、博士(工学)。NTT、NTT東日本およびNTTドコモなどで、プロジェクトリーダーとして新商品企画開発や社内ベンチャーによる新事業創造に関わる実務に従事。2003年4月より日本大学商学部・大学院商学研究科教授を経て、2024年4月より現職。日本大学名誉教授。専門分野は戦略経営とイノベーション、情報と知識のマネジメント。プロジェクトリーダーとしての実務経験を反映した教員の研究業績(査読付き学術論文や学術書)は、国際的に質の品質保証がなされている学術文献データベース(Web of ScienceおよびScopus)に100編以上が登録されている。教員情報の詳細(researchmap)は、<https://researchmap.jp/read001195>を参照。

分野

財務・経理

簿記・経営分析

会計視点で企業活動を分析する

企業活動を分析、評価するには企業が公開する情報を観察することが必要です。本講義では、企業の通信簿である財務諸表の仕組みや読み解き方を学び、経営分析能力の習得を目指しています。具体的には、有価証券報告書を利用して、会計数値をもとに収益性、安全性などの実践的な分析を行い、またビジネスモデル、経営戦略等の定性要因を組合せて、企業の評価を行います。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	7/4(土) 10:00～15:30 7/11(土) 10:00～15:30



講師
宮川 宏

専修大学
経営学部 准教授

専修大学大学院経営学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(経営学) 2017年3月専修大学。富士大学、目白大学を経て、2020年4月より現職。研究に関して、会計学を中心に、財務報告、セグメント情報、会計不正などの研究を行っている。業績には、宮川宏[2021]『企業実態を開示するセグメント情報の方向性』『会計』200(5):83-97。宮川宏[2020]『利益計算における資産の評価に関する一考察』『専修経営学論集』(109):101-117。その他に、新田忠誓代表編著[2024]『エッセンス簿記会計第20版』森山書店がある。

企業経営の基本ルール「会社法」を学ぶ

企業の経営やマネジメントには会社法の理解が欠かせません。本講義では、豊富な題材を基に、難解な会社法や、近年深化の見えるコーポレートガバナンス等について、基本的な知識を修得し、今後のビジネスに実践的に役立つ能力を養成していきます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	7/25(土) 10:00~15:30 8/1(土) 10:00~15:30



講師

大久保 由美

弁護士

上智大学法学部国際関係法学科卒業。裁判官(横浜地方裁判所民事通常部、労働集中部)を経て弁護士。裁判官として大手総合商社法務部へ派遣され、また、弁護士として日本銀行政策委員会、信託銀行に出向した経験がある。司法試験審査委員及び司法試験予備試験審査委員(民事訴訟法)、上場企業の社外取締役を務めている。企業法務全般を取り扱う。著書に、『取締役・取締役会の法律実務Q&A [第2版]』(商事法務、共著)、『不動産法論点大系』(民事法研究会、共著)等がある。

理論・事例・対話から学ぶ「売れる仕組み」

製品・サービスが「売れる仕組み作り」をマーケティングと捉えるなら、その仕組みを理論のかつ専門的な知識として体系化したものがマーケティング論です。企業が存続するためには、もちろん利益追求は必要ですが、今日のマーケティングでは、同時に顧客満足と社会的利益との調和も求められています。本講座では、対話形式の授業で基本理論を学び、事例を用いたグループ討議を通じてマーケティングの視点を養います。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
9	6	8/29(土) 10:00~15:30 9/5(土) 10:00~15:30



講師

高橋 郁夫

慶應義塾大学名誉教授

慶應義塾大学卒業。同大学院商学研究科博士課程単位取得退学。博士(商学)。現在、慶應義塾大学・早稲田大学・青山学院大学の非常勤講師、太陽生命保険株式会社社外取締役。専門はマーケティング論・消費者行動論。消費者視点から経営活動としてのマーケティングのあり方を研究。主著に『消費者購買行動—小売マーケティングへの写像』(千倉書房、日本商業学会賞・慶應義塾賞受賞)。共著に『小売経営論』(有斐閣)、『入門消費者行動論』(有斐閣)など。日本消費者行動研究学会会長、日本商業学会副会長を歴任。アメリカ、カナダ、オーストラリア、韓国、中国、インドなどで留学または招聘教授として滞在した経験を有する。

新事業創造のための戦略と組織の課題解決に取り組む

近年、アントレプレナーシップ(起業家精神)を通じた起業活動や起業家の役割が重要となっています。本講義では、スタートアップ型のベンチャー企業の形態や一般企業のなかで新規事業の創出やイノベーションに挑む「社内起業家」によるコーポレートベンチャーなどの起業活動を学びます。具体的には、起業活動の実践的事例を理解するとともに、起業家精神、リーダーシップ、経営戦略、組織戦略、ビジネスモデル、イノベーション、社会起業家、社会ビジネスの視点から起業家が直面する課題や発展性についての理論と実践を、ケース分析やディスカッションを通じて学びます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
4.5	3	9/12(土) 10:00~15:30



講師

児玉 充

実践女子大学
人間社会学部
社会デザイン学科 教授

早稲田大学理工学部卒業・同大学院理工学研究科修士(工学)。NTT、NTT東日本およびNTTドコモなどで、プロジェクトリーダーとして新商品企画開発や社内ベンチャーによる新事業創造に関わる実務に従事。2003年4月より日本大学商学部・大学院商学研究科教授を経て、2024年4月より現職。日本大学名誉教授。専門分野は戦略経営とイノベーション、情報と知識のマネジメント。プロジェクトリーダーとしての実務経験を反映した教員の研究業績(査読付き学術論文や学術書)は、国際的に質的品質保証がなされている学術文献データベース(Web of ScienceおよびScopus)に100編以上が登録されている。教員情報の詳細(researchmap)は、<https://researchmap.jp/read001195>を参照。

職場のメンタルヘルス

職場ストレスの基本知識と対策法を学ぶ

企業組織の人材を守り、活かしていくため、職場のメンタルヘルス対策は欠かせません。その中でもストレス対策は中核テーマであり、健康管理だけでなく人材開発や組織力向上に応用できます。本講義では講義とワークショップを通して、実務に活用できる職場のメンタルヘルスにおける基本知識と対策法について学びます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
4.5	3	10/3(土) 10:00~15:30



講師
坊 隆史

実践女子大学
人間社会学部
人間社会学科 准教授

臨床心理士。公認心理師。精神保健福祉士。立命館大学応用人間科学研究科修士課程臨床心理学領域修了。専門は臨床心理学、産業保健心理学。企業の健康管理部門、人事部門でメンタルヘルス対応の実務に関わってきた後、東洋学園大学人間科学部専任講師、准教授を経て現職に至る。著書に「産業・組織心理学—個人と組織の心理学的支援のために」(ミネルヴァ書房、分担執筆)、「産業心理職のコンピテンシー—その習得、高め方の実践的・専門的方法」(川島書店、分担執筆)などがある。

人的資源管理

人材に焦点をあて、マネジメントを学ぶ

本講義では、企業における最も重要な資源ともいえるべき人材に焦点をあて、心理学や行動科学など人的資源管理(HRM)に隣接する学問の知見を活用し、望ましい人材マネジメントのあり方を修得していきます。授業では、先進的な企業の人材マネジメントについても紹介をしていきます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
12	8	10/17(土)10:00~15:30 10/24(土)10:00~15:30 10/31(土)10:00~13:15



講師
谷内 篤博

実践女子大学
名誉教授

早稲田大学法学部卒業、筑波大学大学院教育研究科修士課程(カウンセリング専攻)修了。上場企業での管理職、住友ビジネスコンサルティング(現 日本総合研究所)、三和総合研究所(現 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)での人事コンサルタントを経て大学教員となる。専門は人的資源管理、組織行動論。単著として『大学生の職業意識とキャリア教育』『働く意味とキャリア形成』『個性を活かす人材マネジメント』(いずれも勤草書房)『日本の雇用システムの特質と変容』(泉文堂)『戦後企業内教育の軌跡と今後の展望』(泉文堂)などがある。

キャリア・マネジメント

自己のキャリアをマネジメントする

本講義では、多様なキャリアをもつ受講者とのコミュニケーション(越境学習)を通じ、自己の新たなキャリアの領域展開を図ります。「自分にとって望ましいキャリアの方向性」、「本プログラム修了後に何をすべきか」を検討し、本課程で得た学びと自己の将来像を結び付けていきます。

授業詳細(予定)

🕒 時間数	📖 コマ数	📅 日程
6	4	10/31(土) 14:00~15:30 11/7(土) 10:00~15:30



講師
鈴木 美伸

上智大学
基礎教育センター
非常勤講師

東京エレクトロン株式会社にて営業・人事業務を担当後、米国ITファームのリクルーティング・ディレクターとして日本法人の立ち上げに携わる。人事コンサルティングを起業しながら法政大学社会人大学院にて企業と大学の求める人材のミスマッチを研究。法政大学、東京外国語大学にてキャリア教育を担当。日本企業の雇用戦略、人事部の構造変化、キャリアカウンセリング、大学キャリア教育・キャリアセンター機能、個人のキャリア形成等が関心事。現在は、実践女子大学、上智大学、法政大学、フェリス学院大学にてキャリア教育非常勤講師。法政大学「学生が選ぶベストティーチャー賞」受賞(3年受賞で殿堂入り)。米国CCE, Inc. 認定 GCDF-Japan キャリアカウンセラー

カリキュラム日程

※ 悪天候や社会状況、講師の都合等、やむを得ない事情により予備日に変更となる場合があります。
※ 最終日に情報交換会を行います。

	6月				7月				8月					9月				10月					11月		
	6土	13土	20土	27土	4土	11土	18土	25土	1土	8土	15土	22土	29土	5土	12土	19土	26土	3土	10土	17土	24土	31土	7土	14土	21土
10:00 ~ 11:30																									
11:45 ~ 13:15	リーダーシップ	リーダーシップ	企業戦略論	企業戦略論	簿記・経営分析	簿記・経営分析	休講	会社法・コーポレートガバナンス	会社法・コーポレートガバナンス	予備日	休講	予備日	現代マーケティング論	現代マーケティング論	アントレプレナーシップ論	休講	休講	職場のメンタルヘルス	休講	人的資源管理	人的資源管理	人的資源管理	キャリア・マネジメント	予備日	予備日
14:00 ~ 15:30																									

Interview

第5期生

VTVジャパン株式会社
営業部 マネージャー
武石 洋一さん

① 現在、どのようなお仕事をされていますか。

Microsoft Teams や Zoom を中心としたオンライン会議用設備を販売する会社の営業の管理職に就いています。売上や案件進捗、案件獲得活動の管理に加え、自社開発製品やサービスの企画や販売推進に携わっています。

② なぜ、本プログラムを受講しようと思いましたか。

日々実務を行っている中で直面している課題が本プログラムの内容と重なる部分が多いと感じたためです。自身の課題解決につながるのと同時に、スキルのアップデートができればと思い受講しました。

③ 講義時間 72.0 時間を仕事や生活の中でどのように捻出しましたか。

期間中は時折、休日出勤の予定が入りましたが、同僚や部下の理解も得られ、授業がある日はスケジュール調整に協力してもらいました。各講座ではやりがいのある課題も多く、帰宅後や週末の時間を使いました。苦勞しましたが、振り返ればとても充実した時間だったと感じています。同期の方々との情報交換も大きな励みになりました。

④ 受講後、何か変化はありましたか。

人材マネジメントや事業戦略など実務に活かせることは早速取り入れています。特に部下の育成など、実践できることが多く、前向きに試しています。また、これまでかかわりが薄かった分野も総合的に学ぶことができ、ビジネスに対する視野が広がったと感じています。

これからマネジメント職に就く若い方々はもちろん、実務経験が豊富な 40 代 50 代の方々にも学びが多く実りあるプログラムだと思います。

第5期生

株式会社日本共創プラットフォーム(JPiX)
アドミニストレーティブ・ヘッドクォーター
人事総務グループ スタッフ
齋藤 瑞穂さん

① 現在、どのようなお仕事をされていますか。

ローカル経済圏の企業を中心に長期的支援する投資会社で、人事総務グループの総務担当として、主に稟議・経費精算システムの運営や稟議制度の構築、制度浸透のための取り組み等を担っています。

② なぜ、本プログラムを受講しようと思いましたか。

私は人間社会学部の卒業生で、プログラム開講の時から興味をもっておりました。上場会社での管理職を経験する中で、自分の知識や経験が不足していると実感することが度々あり、転職を機に今回応募しました。

③ 講義時間 72.0 時間を仕事や生活の中でどのように捻出しましたか。

土曜日開講のため、出席調整自体は比較的容易でした。講義ごとに課される課題をクリアするため、上司や同僚の理解を得て、有休取得やフレックス制度を利用し、時間を捻出しました。

④ 受講後、何か変化はありましたか。

本講座を通じて、短期間で複数分野を体系的に学ぶことができ、特定の分野に偏らない知識の土台を築くことができました。現職では事業の特性上、経営の意思決定に関わる会議体に出席する機会がありますが、受講前はぼんやりとしか理解できなかった議論についても、背景や意図を理解できるようになり、共通言語をもって会議に出席できていると実感しています。

また、最終講義のキャリア・マネジメントをはじめとした一連の講義を通じて、これまで自分が何をしてきたのか、そしてこれから何をしていきたいのかを改めて考える機会を得ました。自身のキャリアビジョンを俯瞰的に見つめ直すことで、将来に向けた方向性が開けてきたと感じています。

生成 AI の登場によりホワイトカラー職の在り方が問われる時代となりましたが、本講座は、自分の強みを一つに限定することなく、複数育てていく意識を持つきっかけとなりました。加えて、約半年間一度も休むことなく修了できたことは、自身の継続力や学習姿勢に対する大きな自信につながっています。これも、先生方はじめ、一緒に取り組んできた仲間の存在のおかげです。ありがとうございました！



募集要項

1 応募資格	大学または短期大学を卒業した者及びこれと同等以上の学力を有する者で、就業経験のある者	下記の①②を簡易書留で、実践女子大学生涯学習センターへ送付してください。 ①受講申込書(所定用紙/本リーフレット綴じ込み) ②最終学歴を証明する各種証明書 (改姓により証明書と姓が異なる場合は「戸籍抄本」を添付してください) (送付先) 〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1 実践女子大学生涯学習センター
2 会場	実践女子大学 渋谷キャンパス	
3 定員	15名(最少開講人数7名)	
4 受講期間	2026年6月から2026年11月修了	
5 講義時間	●時間はP.5をご覧ください。 1コマ90分(合計72.0時間) ※講義時間に試験を含みます。	
6 受講料	99,000円(税込)	
7 申込期間	2026年4月24日(必着) ※やむを得ない理由により間に合わない場合は、ご連絡ください。	
8 申込方法		
9 手続き		書類審査後、改めてご連絡いたします。 その後、所定の方法で受講料を納入してください。
10 修了要件		以下の条件を満たした者を修了者として認定します。 履修期間内に本プログラムの授業のうち合計60時間以上履修し、試験又は所定の課題に合格した者 ※単位は授与しません。
11 履修証明書		プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付します(履修証明書は、戸籍上の氏名となります)。

マネジメントリテラシー修得コース 受講案内

受講対象者

- 大学または短期大学を卒業し就業経験のある、主に以下に該当する方を対象としています(男女問わず)。
 - ・キャリアアップをしたい方
 - ・管理職やリーダーの立場にある方
 - ・管理職候補の方
 - ・経営やマネジメントに興味のある方
 - ・再就職や転職を考えている方 など
- なお、就業経験のある方で、大学または短期大学を卒業した者と同等の学力を有すると個別審査により認められた方も受講することができます。

受講手続き

- 下記の①②を簡易書留で、実践女子大学生涯学習センターへ送付してください。
 - ①受講申込書(所定用紙/本リーフレットに綴じ込み)
 - ②最終学歴を証明する各種証明書
(改姓により証明書と姓が異なる場合は、「戸籍抄本」を添付してください。)
- 書類審査終了後、個別にご連絡いたしますので、受講料をお支払いください。
【払込票】払込票を送信いたしますので、期限内にコンビニエンスストアでお支払いください。
※企業より振込みの場合は、別途ご相談ください。
- 期限内に受講料を納入しなかった場合、受講を取消することがあります。
- 一旦納入した受講料は、返金いたしません。

「受講申込書」、「最終学歴証明書」を送付してください。

書類審査終了後、個別にご連絡いたします。

受講料は払込票でお支払いください。

「受講のご案内」が届きます。

講義・大学構内について

- 悪天候や社会状況などのやむを得ない事情により、休講となる場合があります。その際は実践女子大学・実践女子大学短期大学部の決定に準じます。
ホームページでご確認ください。
- 実践女子大学・実践女子大学短期大学部ホームページ
<https://www.jissen.ac.jp/>
- 補講などの詳細については別途、連絡をします。
- 住所、氏名、電話番号、メールアドレス等に変更があった場合は、速やかに当センターまでお知らせください。
- 講師や受講生の個人情報はお伝えできません。
- 著作権は、実践女子大学生涯学習センターに帰属します。
- プライバシー・肖像権や著作権を尊重したうえで受講してください。
- 講師や受講生の迷惑となる行為、講義の進行を妨げる行為があった場合は受講資格の取消しや、今後の受講をお断りする場合があります。また、取消しによる受講料の返金はいたしません。
- 講座の録音・録画・写真撮影、教材の複製・二次利用等は固くお断りいたします。
- 非常口や避難経路などは、あらかじめご確認ください。また、災害発生時には職員の指示に従って行動してください。
- 講義中は、携帯電話の電源をオフにするかマナーモードに設定の上、通話をご遠慮ください。
- 貴重品は必ず手元に置き、各自で管理してください。盗難、その他の事故については一切責任を負いかねます。
- 大学構内での金銭の授受、物品販売、勧誘行為、署名活動は固くお断りします。
- 大学構内は全面禁煙です。
- 教室内の食事はご遠慮ください。
- 本プログラムは学割定期券対象外となります。

就職支援について

再就職を希望される方には、必要に応じてキャリアコンサルティングを実施します。

大学施設利用について

- 図書館
「図書館利用の手引き」(図書館カウンターに設置)をお読みの上、ご利用ください。
- カフェテリア・学生ホール・コンビニエンスストア
9階のフロアにありますのでご利用ください。長期休業中は営業していません。
- 駐車場、駐輪場はありません。

受講初回日

受講初回日の流れについては、入金確認後、5月下旬に別途詳細を記載したメールをお送りします。

IDカード発行について

履修証明プログラム受講生としてのIDカードを発行し受講初回時にお渡しします。入構に必要なため、必ず携帯してください(IDカードを紛失した場合の再発行手数料:2,000円)。受講最終日の講義終了後、IDカードを回収します。



開講キャンパス

実践女子大学 渋谷キャンパス

〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49

URL: <https://www.jissen.ac.jp/>



渋谷駅から

- JR (山手線、埼京線、湘南新宿ライン)
 - 東京メトロ (銀座線、半蔵門線、副都心線)
 - 東急 (東横線、田園都市線)
 - 京王井の頭線
- 東口C1 出口から徒歩約10分

表参道駅から

- 東京メトロ (銀座線、半蔵門線、千代田線)
- B1出口から徒歩約12分

お問い合わせ先

Extension Center Office

実践女子大学 生涯学習センター

〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1

TEL: 042-589-1212 FAX: 042-589-1211

URL: <https://www.syogai.jissen.ac.jp/>

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝日 休み)

※大学の行事等で休館する場合がございます。

